

L.C.A.オンライン留学 利用規約

L.C.A.株式会社（以下、「甲」という）は、甲が運営する「オンライン留学」上で提供するオンラインの英語語学研修サービス（以下、「当サービス」という）の申込み希望者および利用者（以下、「乙」という）が当サービスを利用することに関して以下の利用規約（以下、「本規約」という）を定めます。

当サービスについて

当サービスは、海外に所在する海外語学学校等（以下、「海外教育機関等」という）などが提供するオンライン語学研修となります。当サービスには、フィリピン講師によるマンツーマンクラス（以下「オンラインレッスン」という）及び海外語学学校等が提供するネイティブスピーカーによるグループレッスン（以下、「バーチャル留学」という）の2種類があり、それぞれ内容が異なります。乙は、当サービスのいずれかを選択若しくは両方を選択することができます。当サービスの詳細等については甲が運営するウェブサイトを参照することが出来る

<https://lca-ryugaku.jp>

当サービスは乙の語学方向上を目的とし又将来的な海外教育期間などで語学研修など受講を補助するもので、語学力などの向上を保証するものではない。

第1条（契約の成立）

乙は、本規約および甲が別途定めるプライバシーポリシー（個人情報取扱について）（以下、「プライバシーポリシー」という）に同意する必要があります。なお、甲は、乙が当サービスへの登録申込みを行った時点をもって本規約全ての条項に同意したものとみなし、登録申込みを受理した時点で契約が成立したものとします。当サービスの申込みは甲がインターネット上で提供するウェブサイト（以下、「当ウェブ」という）内にある申込みフォーム若しくは甲が指定する申込書とします。

乙が未成年者の場合は、必ず親権者の同意が必要となります。未成年者の年齢は国やその国・州によって異なります。例えば、カナダの場合オンタリオ州他5州が18歳まで、ブリティッシュコロンビア州他6州が19歳と設定されている。

第2条（本規約の範囲）

本規約の適用範囲は、当ウェブに加え、甲が提供する電子メール等を介して甲が乙に対して発信する情報も含まれます。なお、本規約で利用する総称の定義は、以下を用います。

- 1.当サービスで提供する、インターネット上での英語語学研修を「レッスン」という
- 2.当サービスで提供する、英会話講師を「講師」という
- 3.乙が当サービスの登録に入力する登録情報に記載された電子メールアドレスを「指定メールアドレス」という
- 4.当該レッスンを担当する講師を「担当講師」という
- 5.担当講師とレッスン時間を予め取り置くことを「予約レッスン」という

第3条（当サービスの登録申し込み）

1項）乙は、甲が定める手段にて当サービスへの登録申し込みを行うものとします。なお、乙は、当サービスの登録にあたり、下記の事項を確認し、同意しなければなりません。

- 1.乙の通信環境が当サービスの利用に支障がないことを確認すること（パソコンやタブレットなどを推奨します）

2.当サ

ービスを提供する海外教育機関講師の中には、正社員・パート・アルバイトが含まれていること

- 3.乙に対して当サービスに関する電子メールによる通知、広告、アンケート等を実施することができること

- 4.カスタマーサポートによる対応の品質向上等のため、乙の問い合わせ内容等を記録、録音、保管することができること

2項）乙が当サービスの登録に使用したメールアドレス、パスワード等ログインまたは当サービスの利用に必要な情報（以下、「パスワード等」という）は、当サービスで利用できるものとします。

第4条（拒否理由）

乙が下記に定める事由のいずれかに該当する場合、甲は、当該登録申込を拒否することができ、また、登録済みの場合でも、当該登録を取消することができます。

- 1.実在しない、もしくは実在しない恐れがあると判断した場合
- 2.同一人物により複数のアカウントが登録された恐れがある場合または登録した場合
- 3.登録の際、虚偽、誤記または記入漏れをした場合
- 4.申込の時点で、本規約の違反等により、アカウントの一時停止、強制退会処分もしくは会員契約申込の不承諾を現に受け、または過去に受けた事がある場合
- 5.決済手段として当該申込者が届け出た決済情報が決済会社により無効扱いとされている場合
- 6.当サービスの費用が期日までに入金されない場合
- 7.乙が過去に代金の支払いを怠っていた場合
- 8.乙が希望するレッスンの定員に受入可能な余裕がない場合など、客観的に当サービスの提供が困難な時
- 9.乙又は乙の関係者が「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」による指定暴力団及び指定暴力団員等（以下、「暴力団」及び「暴力団員」という）又はその関係者、その他反社会的勢力等である場合
- 10.甲又は海外教育機関等に対して暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求などを行い、あるいは合理的範囲を超える要求をした時、又はかつて同様な行為を行ったと認められる時
- 11.その他、当サービスの利用者として不適当であると甲が判断する場合

4項）パスワード等は、乙が厳重に管理しなければなりません。甲は、ログイン時に入力されたパスワード等と登録されたものとの一致をもって当サービスの利用が乙本人によるものであるとみなすことができます。

5項）乙は、パスワード等を第三者に使用させてはなりません。また、第三者への譲渡、貸与等も行ってはなりません。

6項）乙は、パスワード等を失念した場合または第三者に不正に使用されている疑いがある場合、甲に対して、速やかに連絡を行い、指示等に従わなければなりません。なお、乙は、同連絡等を遅滞したことにより生じるすべての損害等を賠償する義務を負うものとします。

第5条（登録情報の変更）

乙は、自身の登録情報に変更の必要性が生じた場合、甲が定める手段によって遅滞なく登録情報の変更手続きをするものとします。なお、甲は、乙が同変更手続きを遅滞したことにより損害等を被った場合でも、同損害に対して、一切責任を負わないものとします。

第6条（禁止行為）

- 1項）乙は、当サービスの利用に際して、以下に定める行為を行ってはなりません。

1. 乙が当サービスを利用する権利を第三者に譲渡、使用、売買、名義変更、質権の設定、担保に供すること
2. パスワード等を第三者に譲渡、貸与等することまたは第三者に使用させること
3. 甲及び講師などの名誉、信用、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、プライバシーを侵害する行為
4. 違法行為、公序良俗に反する行為
5. 当サービスの運用を妨げる行為
6. 当サービスを営業行為、営利目的およびその準備に利用する行為
7. 当サービスの他の利用者・講師に違法行為を勧誘または助長する行為
8. 当サービスの他の利用者・講師が経済的・精神的損害、不利益を被る行為
9. 犯罪行為および犯罪行為に結びつく行為
10. 講師への嫌がらせや、不良行為などレッスンの進行を妨げる等のハラスメント行為
11. 甲や講師への個人的、主観的理由による不一致又は偏見による中断、妨害行為、脅迫、ハラスメント行為、SNS などを使った誹謗中傷行為など
12. 講師の雇用条件やコールセンターの場所、インターネット回線など甲の一般的に開示していない機密情報を詮索する行為
13. 講師に対して宗教、政治結社、マルチ商法等の勧誘をする行為
14. オンライン、オフラインを問わず、乙本人またはその代理人が講師と個人的に接触しようとする行為
15. 講師に甲と競合するサービス・企業での勤務を勧誘する行為
16. 甲の講師及びカスタマーサポートスタッフへの暴言・脅迫行為、またはカスタマーサポート業務の進行を妨げる行為
17. 一つのアカウントを複数のユーザーで利用する行為
18. 複数のアカウントを登録する行為
19. レッスンに乙以外の第三者を2名以上参加させる行為（乙がレッスンを行っている際に1名の第三者を参加させることは可能とする）
20. 喫煙、飲酒又は泥酔状態でレッスンを受講する行為
21. 過度に肌の露出をする行為、肌の露出を伴うコスチュームや下着姿など、講師に対して不安または負担を与える行為
22. レッスンの内容、画像、動画若しくは音声を甲に無断で録音、媒体等へ記録、公開する行為、又はそのおそれのある行為
23. テキスト入力、音声ログ、映像ログがないレッスン行為
24. その他、甲が不適当と判断する行為

2項) 前項の禁止行為に該当するか否かの判断は、甲の裁量により判断されるものとします。なお、本項の判断について甲は説明責任を負うものではありません。

第7条 (罰則規定)

- 1項) 甲は、乙が第5条に定める禁止行為を行ったと判断した場合、サービスの提供状態を問わず、乙に対して事前の通知等を要せず、当サービスの利用の中止・中断・停止または登録の取消の処分を行うことができるものとします。
- 2項) 乙が前項を理由とした処分を受けた場合において、甲はすでに乙が支払った利用料金の返金を一切行わないものとします。
- 3項) レッスン中、レッスン以外で講師と私的なトラブルが発生した場合は、甲に一切責任はないものとします。
- 4項) 乙は、前項に違反する行為に起因して甲または第三者に損害が生じた場合、当サービスからの退会後であっても、すべての法的責任を負うものとし、いかなる場合も甲に発生した損害を賠償する義務を負うものとします。

第8条 (電子メールによる通知)

- 1項) 甲は、当サービスに関する重要な情報を送信する場合、乙が甲からの電子メールでの通知等の受信をすべて拒否する設定をした場合でも、電子メールの送信ができるものとします。
- 2項) 電子メールによって行われる通知は、指定メールアドレス宛への発信をもって完了したものとみなします。
- 3項) 乙は、指定メールアドレスに関する各種設定等を変更し、甲からの電子メールの受信を許可しなければならぬものとします。
- 4項) 甲は、指定メールアドレスに不備、誤記があったことまたは乙が受信設定の変更を怠ったことに起因して甲からの電子メールが乙の元に届かなかった場合、同不到達に対して、一切責任を負わないものとします。なお、乙は、同不到達に起因して生じるすべての損害等を賠償する義務を負うものとし、いかなる場合も甲に責任を問うことはできないものとします。

第9条 (当サービスの利用)

- 1項) 乙は、当サービスの利用にあたり、下記の事項を確認し、同意しなければなりません。なお、乙は、本規約第3条1項に定める当サービスの登録後、甲の電子メールによる承諾の通知をもって当サービスを利用することができる。
 1. 当サービスの一貫性を確保または維持するため、乙のレッスン内容等必要な情報を記録することができること
 2. 当サービスを円滑に提供するため、レッスン中にレッスン内容等を確認する場合があること
- 2項) 乙は、登録完了後、利用料金の初回の支払いが甲により甲のシステム上又は甲が指定する金融機関で確認された翌月曜日若しくは翌々月曜日（以下、「利用開始日」という）から当サービスの利用を開始できるものとします。但し当サービス開始日が祝日の場合は翌日とします。
- 3項) 当サービス利用前にレベル分けテスト（プレイメントテスト）を受け、その当該決定によりクラスへの振り分けが行われる。乙は受講後振り分けられたレベルでの受講が困難又は容易などの場合、甲に申出ることによって翌週月曜日からクラスの変更が出来る場合があるがクラスの空き状況等によるものとします。
- 4項) 当サービスは乙が当サービスの登録申込みを行う時に定めたスケジュールで行われます。乙の都合で欠席など受講をされなかった場合の未消化レッスンについては返金や変更などを一切行いません。
- 5項) 当サービスのレッスンは、海外教育機関等により定められた固定のスケジュールで行われる。
- 6項) 当サービスのレッスンは、海外教育機関等が所在地とする国の祝祭日及び土曜日・日曜日は休校・休講となります。また、天災地変等によりやむを得ず当サービスの提供が出来ない場合でもレッスンの振替や返金などは一切行わないものとします。

第10条 (レッスン)

- 1項) レッスンは、海外教育機関等が定める範囲とし、レッスンの時間は、特段の定めがない限りいかなる場合も中断されないものとします。
- 2項) 乙がレッスンの開始時刻に5分以上遅れた場合は、レッスンは自動でキャンセルされるものとします。遅刻が5分未満の場合レッスンは可能とします。ただし、レッスン時間は海外教育機関等が定める1レッスン時間から遅刻分を差し引いた時間とする。
- 3項) 乙が本規約第5条に定める禁止行為を行った場合、または甲が該当すると判断した場合、当該レッスンを終了することができるものとします。
- 4項) レッスン品質の向上のため、一部レッスンの録音を行なうことがあり、乙は自身が受講するレッスンを、甲によって録音されている可能性があることに予め同意し了承するものとします。

第 11 条 (利用料金・利用料金の支払方法)

当サービスの利用料金は、当サービスの種類により異なります。料金詳細等については、甲の当ウェブに記載されてます。

当サービスの支払い方法等については、甲の指定する金融機関への振込みやクレジットカードなどでの決済を利用することができ乙が選択した支払い方法によって支払いをするものとします。

1 項) 乙は、当サービスの利用の対価として、甲が別途定める利用料金を甲に支払うものとします。なお、乙は、利用料金に係る消費税およびその他、付加される税を負担するものとします。また、振込手数料やクレジットカード決済等により乙に対してクレジットカード会社等による諸手数料なども乙の負担と。

2 項) 乙は、甲に対して、当サービスにおける「会員登録画面」または「決済画面」において当サービスの利用料金を甲が指定する決済方法にて支払うものとします。

3 項) 利用料金は、乙が退会を行わない限り、利用契約は同一の条件で、乙の加入する以下の各プラン（以下、「加入プラン」という）の契約期間ごとに自動的に更新されるものとします。尚自動更新により課金やクレジットカード決済などが生じた場合に甲は一切の返金を行わないものとします。

4 項) 当サービスの利用料金は、前項の契約期間単位で支払われるものとし、一度乙から甲に対し支払われた利用料金は、理由を問わず返金に応じないものとします。但し、当社の責めに帰すべき事由により当サービスが提供されなかった場合にはこの限りではありません。

5 項) システム障害や決済失敗等により、利用料金の支払いが正常に行われなかった場合でも、乙の退会が行われていない場合には甲は乙に対し後日利用料金の請求を致します。未払い料金の決済処理は、登録済みまたは変更された請求先情報へ自動的に試みられます。なお、当該決済の請求前に退会処理が行われたものに関しては請求を行わない。尚退会が土、日、祝日など決済期日までに間に合わないなどによって遅延する場合はあることを乙は承諾し、甲は後日当該費用の返金をするものとします。

第 12 条 (当サービスの有効期間)

1 項) 当サービスの利用可能期間は、最初の決済日（請求日）を起算日として、申込み登録をされた当サービスに応じた契約期間を有効期間とします。

2 項) 利用可能期間は、当サービスの利用を中断されないものとします。

3 項) 利用可能期間は、利用料金を支払うことにより更新することができます。

第 13 条 (変更・延長など)

当サービスは、固定スケジュールで提供をされるため、乙が変更を希望する場合は毎週月曜日から変更後の当サービスを受けることが出来る。乙が当サービスの変更を行う場合は事前に甲が指定する方法等でその旨を申出する必要があります。変更は甲が乙から変更依頼を受けつけてから手続きを行う為、翌週月曜日から変更が行われることを予め乙は承諾するものとします。尚当該月曜日が祝祭日などの場合は翌営業日とします。乙が変更をする場合既に受講を開始している当サービスの未消化分について甲は一切の返金を行わないものとします。

第 14 条 (退会・解約)

1 項) 乙は、甲が別途定める手段にて退会申請を行うものとします。不備なく退会申請が行われた場合、退会手続きが完了した時点をもって利用資格を喪失します。なお、甲が退会申請を確認し、手続きを完了した旨を電子メール等で送信した時点で退会手続きの完了とします。

2 項) 退会申請は、いつでも可能です。但し、当サービスの契約期間が終了する前日までに退会申請を行わない限り、利用契約の自動更新が行われます。但し土、日、祝日及び年末年始など甲の営業休業の場合退会申請が行われない場合があります。乙は予め承し解約などを行う場合は十分な時間を考慮して行うものとします。

3 項) 乙は、退会が完了した時点をもって、当サービスに関する一切の権利を失うものとし、甲に対していかなる請求も行うことができないものとします。

4 項) 乙は、当サービスに関する自身の行為等に起因して甲または第三者に損害が生じた場合、退会が完了した後であっても、すべての法的責任を負うものとします。

5 項) 本規約において当サービスの利用期間が2か月以上継続する、あるいは授業料が5万円以上（複数の当サービスの利用場合は、その合計額が5万円以上）については、「クーリングオフ」の対象とします。

【クーリングオフに関する事項】

契約締結書面を受領した日より8日が経過するまでは、書面により契約を解除（クーリング・オフ）することができます。

乙が不実のことを告げられて誤認し、又は威迫されたことにより困惑してクーリング・オフをしな かったときは、改めてクーリング・オフができる旨の書面を受領した日から8日が経過するまではクーリング・オフができます。

クーリング・オフは書面を発送したときに効力を生じます。

クーリング・オフに伴う損害賠償又は違約金の支払を請求いたしません。既にレッスンを提供した場合にも金銭の支払いを請求いたしません。また、金銭を受領している場合は、速やかにその全額をお返しいたします。

〈テキスト・教材等の関連商品のクーリング・オフ〉

レッスンのクーリング・オフをした場合には、テキスト・教材等の関連商品の販売契約もクーリング・オフできます。クーリング・オフは書面を発送したときに効力を生じます。

クーリング・オフに伴う損害賠償又は違約金の支払を請求いたしません。関連商品の引取りに要する費用も甲が負担します。関連商品の代金を受領している場合は、速やかにその全額をお返しいたします。

【中途解約に関する事項】

契約締結書面を受領した日から起算して8日を経過した後において、乙は以下のとおり費用を負担して、将来に向かって契約を解約できます。甲は以下に定める費用以外の費用を請求いたしません。なお、解約にあたっては、甲が指定する書類により申し出るものとします。

1. 当サービスの提供前に解約をする場合

・レッスン受講 10 日前までは、登録料以外のレッスン料を返金するものとします。但し、既に海外教育機関等への支払いが完了している場合はその限りではない。

・レッスン受講 3 日前までは、登録料及び当サービス契約期間の授業料 20%をキャンセル料とします。但し、既に海外教育機関等への支払いが完了している場合はその限りではない。

2. 乙が既に当サービスの利用を開始した後で解約をする場合は、一切の返金を行わないものとします。但し乙の契約期間が 4 週間を超える場合は未消化期間に応じて以下の通り返金を行う。但し登録料は返金の対象としない。

a)未消化期間が 2 週間以上の場合：未消化期間授業料の 30%を返金します

b)未消化期間が 4 週間以上の場合：未消化期間授業料の 50%を返金します

c)未消化期間が 8 週間以上の場合：未消化期間授業料の 70%を返金します

乙の当サービス契約期間が 4 週間以内の場合で且つ利用開始 4 週間以内の場合は一切の返金を行わないものとします。

未消化期間の計算は 1 週間単位（月曜日を起点とする）とし、解約の申し出を受理した翌週とします。

第 15 条 (登録情報の取り扱い)

1 項) 甲は、乙の登録情報を当サービスの提供の目的にのみ使用するものとします。

2 項) 甲は、乙の登録情報を乙の事前の承諾なく第三者に開示しないものとします。ただし、以下に該当する場合は、この限りではありません。

- 1.法令に基づく場合、及び国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合
 - 2.人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合
 - 3.乙の利用規約違反行為に対して法的な措置を含む必要な措置をとる場合
- 3項) 甲は、乙の登録情報のうち、「個人情報」に該当する情報について、プライバシーポリシーに則り取り扱うものとします。

第16条 (当サービスの中断・終了)

- 1項) 甲は、事前に当サービス上での掲示または乙への電子メールの送信により通知をすることで、当サービスを中断または終了できるものとします。また、国内外の政治情勢・自然災害等、戦争、テロ、ストライキ、陸海空における不慮の災難、ウイルス感染等拡大、提供するサーバー等の障害またはその他やむを得ない事由により当サービスの提供が困難な場合、予告なしに当サービスを中断することができるものとします。この場合、甲は当サービスの料金保証を一切行わないものとします。
- 2項) 乙は、海外教育機関等が所在地とする国や街の祝祭日に当サービスを利用できない、もしくは利用可能なレッスンが通常より著しく減少する可能性があることに予め同意するものとします。
- 3項) 甲は講師の疾病や死亡、感染症などやむを得ない理由により予告なしに当サービスが中断することが出来る。又は講師の変更を行う事が出来るものとします

第17条 (損害賠償責任)

甲は、乙が本規約に違反した場合、乙に対して、同違反行為により生じた直接または間接的な損害または損失の賠償を請求できるものとします。

第18条 (著作権および所有権)

- 1項) 当サービスに関する商標、ロゴマーク、記載、コンテンツ等についての著作権、所有権は、全て甲に帰属します。乙は、甲の事前の明示の承諾なく同商標等を使用すること、雑誌、ソーシャルメディアなど、他のサイト上へ転載すること、改変すること、複製すること等の当サービス利用の目的を超えた行為を行ってはなりません。
- 2項) 甲は、乙が前項に違反した場合、乙に対して、著作権法、商標法等に基づく各処置 (警告、告訴、損害賠償請求、差止請求、名誉回復措置等請求) を行うことができるものとします。

第19条 (免責事項)

乙は、下記の各条項に定める事項に起因または関連して生じた一切の損害について、甲がいかなる賠償責任も負わないことに予め同意します。

- 1.当サービスの利用に際し、十分な利用ができなかった場合
- 2.当サービスの利用に際し、語学力の向上が得れないなど
- 3.提供レッスン数が不足したこと起因する場合
- 4.乙が希望する特定の時間帯の予約レッスンが取得できなかった場合
- 5.乙が希望する特定の講師のレッスンが取得できなかった又は受講出来なかった場合
- 6.乙の通信環境、パソコン環境や障害などによる当サービスの中断又は利用が出来ない場合
- 7.当サービスの配信国での停電や通信障害等、自然災害、戦争、テロ、ストライキ、ウイルス感染などによりレッスンを中止せざる得なかった場合
- 8.乙のメッセージやデータへの不正アクセスや不正な改変、その他第三者による行為に起因する場合
- 9.当サービスにて提供されるレッスンの学習効果や有効性、正確性、真実性等
- 10.当サービスに関連して甲が紹介・推奨する他社のサービスや教材等の効果や有効性ならびに安全性や正確性等
- 11.レッスン中に、乙の自己責任で受信した、または、開いたファイル等が原因となりウイルス感染などの損害が発生した場合
- 12.乙の過失によるパスワード等の紛失または使用不能により当サービスが利用できなかった場合
- 13.当サービスで提供するすべての情報、リンク先等の完全性、正確性、最新性、安全性等
- 14.当サービスから、または当サービスへリンクしている甲以外の第三者が運営するウェブサイトの内容やその利用等
- 15.当サービスのレッスン回数がリセットされた場合の振替や補償などは一切行わない。
- 16.乙の都合等により当サービスの受講が遅れた又は受講が出来なかった場合、甲は一切の返金を行わない。
- 17.バーチャル留学では、多国籍の生徒が同時受講をするためレッスン内やオンライン上で生じたトラブルや問題等について
- 18.バーチャル留学内では多国籍の生徒と一緒にレッスンを行為、多国籍の文化、慣習や価値観による相違について
- 19.その他、当サービス上で生じた不可抗力等について

第20条 (当サービスの日時表示)

当サービスにおいて、利用開始日、各種料金支払の期日、各種申請等の締切日等の日時は、全て日本時間 (GMT + 9 : 00) によるものとします。

第21条 (本規約の変更)

甲は、乙に対して何ら通知を行うことなく本規約を変更することができるものとします。変更後の利用規約は、当サービス上に掲載された時点、または、電子メールを介して甲が乙に対して情報を発信した時点で効力を生じるものとし、乙は、同変更方法に予め同意するものとします。

第22条 (準拠法および専属的合意管轄裁判所)

本規約は、日本国法に準拠して解釈されるものとします。また、甲および乙は、当サービスまたは本規約に起因もしくは関連して甲と乙の間で生じた紛争の解決について、東京地方裁判所を第一審専属管轄裁判所とすることに予め合意するものとします。